

# 有給休暇の付与の計算方法

給与奉行 / シリーズ・V ERPシリーズ・奉行 J-給与編-

有給休暇の付与が行われた際の有休残日数の計算方法について、下図の設定をもとに説明します。

【社員情報登録】-【社員情報登録】-【社員情報登録】メニューの「就業」ページです。

有休付与日数表 01 基準日方式パターン

有休残日数	16.0 日	0:00 時間	時間有休残	40:00 時間
内 前年度未消化分	4.0 日	0:00 時間		
有休起算日	2013年 4月 1日	年間所定労働日数	0 日	
次回付与月	2016年 4月	次回付与日数	14.0 日	
前回付与月	2015年 4月	前回付与日数	12.0 日	

有休残日数 16.0 日

有休残日数 12.0 日

有休残日数 12.0 日

## ●社員情報登録の「内 前年度未消化分」がある場合

【導入処理】-【運用設定】-【有休付与日数表登録】メニューの設定によって異なります。

### ・有休残の繰越が「する（2年）」の場合

有給休暇の有効期限は2年という考え方にに基づき、発生から2年経過した有休残日数を消滅させます。そのため、有休残日数から内 前年度未消化分を除外した日数を繰り越し、繰り越された日数に次回付与日数を合算した日数が、更新後の有休残日数となります。

【更新前（付与前）】

有休残日数	16.0 日	0:00 時間	時間
内 前年度未消化分	4.0 日	0:00 時間	
有休起算日	2013年 4月 1日	年間所定労働日数	0 日
次回付与月	2016年 4月	次回付与日数	14.0 日
前回付与月	2015年 4月	前回付与日数	12.0 日

有休残日数 16.0 日の内、4 日分は前年度未消化分のため、16 日から 4 日を除外した 12 日を繰り越します。

繰り越した 12 日と今回付与される 14 日を合算した、26 日が更新後の有休残日数になります。

【更新後（付与後）】

有休残日数	26.0 日	0:00 時間	時間
内 前年度未消化分	12.0 日	0:00 時間	
有休起算日	2013年 4月 1日	年間所定労働日数	0 日
次回付与月	2017年 4月	次回付与日数	16.0 日
前回付与月	2016年 4月	前回付与日数	14.0 日

### ・有休残の繰越が「する（無制限）」の場合

有休残日数から内 前年度未消化分を除外せず、更新前の有休残日数に次回付与日数を合算した日数が、更新後の有休残日数となります。

【更新前（付与前）】

有休残日数	16.0 日	0:00 時間	時間
内 前年度未消化分	4.0 日	0:00 時間	
有休起算日	2013年 4月 1日	年間所定労働日数	0 日
次回付与月	2016年 4月	次回付与日数	14.0 日
前回付与月	2015年 4月	前回付与日数	12.0 日

有休残日数の 16 日を繰り越します。  
※前年度未消化分は除外しません。

繰り越した 16 日と今回付与される 14 日を合算した、30 日が更新後の有休残日数になります。

【更新後（付与後）】

有休残日数	30.0 日	0:00 時間	時間
内 前年度未消化分	16.0 日	0:00 時間	
有休起算日	2013年 4月 1日	年間所定労働日数	0 日
次回付与月	2017年 4月	次回付与日数	16.0 日
前回付与月	2016年 4月	前回付与日数	14.0 日

## ●社員情報登録の「内 前年度未消化分」がない場合

有休残日数に次回付与日数を合算した日数が、更新後の有休残日数になります。

【更新前（付与前）】				
有休残日数	10.0 日	0:00 時間	除外すべき前年度未消化分の日数は0日のため、 有休残日数の10日をそのまま繰り越します。	
内 前年度未消化分	0.0 日	0:00 時間		
有休起算日	2013年 4月 1日	年間所定労働日数		0 日
次回付与月	2016年 4月	次回付与日数		14.0 日
前回付与月	2015年 4月	前回付与日数		12.0 日

  

【更新後（付与後）】				
有休残日数	24.0 日	0:00 時間	繰り越した10日と今回付与される14日を合算した、 24日が更新後の有休残日数になります。	
内 前年度未消化分	10.0 日	0:00 時間		
有休起算日	2013年 4月 1日	年間所定労働日数		0 日
次回付与月	2017年 4月	次回付与日数		16.0 日
前回付与月	2016年 4月	前回付与日数		14.0 日

## POINT

有休残日数＋有休付与日数が、[有休付与日数表登録]メニューで設定されている「最高付与日数」を超えた場合には、その日数を上限に付与します。  
下図の場合には、有休残日数は最高で40日となります。

修正	
コード	有休付与日数表名
03	基準日方式パターン②
基本 付与日数表	
【有給休暇】	
付与方法	<input type="radio"/> 採用日方式 <input checked="" type="radio"/> 基準日方式
付与月	4 月
有休残の繰越	<input type="radio"/> しない <input type="radio"/> する（2年） <input checked="" type="radio"/> する（無制限）
最高付与日数	40.0 日
有休消化順序	<input checked="" type="radio"/> 繰越分から消化 <input type="radio"/> 付与分から消化
時間単位有休の上限日数	5.0 日

### 【更新前（付与前）】

有休付与日数表 03 基準日方式パターン②			
有休残日数	26.0 日	0:00 時間	時間有休残 40:00 時間
内 前年度未消化分	6.0 日	0:00 時間	
有休起算日	2003年 4月 1日	年間所定労働日数	0 日
次回付与月	2016年 4月	次回付与日数	20.0 日
前回付与月	2015年 4月	前回付与日数	20.0 日

### 【更新後（付与後）】

有休付与日数表 03 基準日方式パターン②				
有休残日数	40.0 日	0:00 時間	有休残日数は46日にならず、 最高付与日数と同じ40日になります。	
内 前年度未消化分	20.0 日	0:00 時間		
有休起算日	2003年 4月 1日	年間所定労働日数		0 日
次回付与月	2017年 4月	次回付与日数		20.0 日
前回付与月	2016年 4月	前回付与日数		20.0 日

以上